

北区役所新庁舎基本構想検討会議 概要

第2回北区役所新庁舎基本構想検討会議		
開催日時	平成28年9月15日 木曜日 午後7時から午後9時	
会場	北区役所本館3階 第2会議室	
出席者	委員	丸田委員、山崎委員、倉島委員、清水委員、大島委員、吉田委員、相田委員、荘司委員、有田委員、涌井委員、佐藤委員 計11人
	事務局等	区長、副区長、総務課長、公共建築第1課長補佐、総務課長補佐、公共建築第1課職員2人 総務課職員2人 計9人
内容	<p>1 開会（略）</p> <p>2 新庁舎に求められる機能について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料「第1回検討会議（8月9日）で出された意見と対応する機能等」について総務課長が説明しました。 ・前回に引き続き、新庁舎に求められる機能について検討していただきました。 <p><委員からの主な意見、質問></p> <ul style="list-style-type: none"> ・複合化についてはどうなるかわからないが、区役所に貸館スペースがあってもいい。また、子供から高齢者まで広く集えるスペースがあるといい。 ・災害時の対応が重要であり、情報の集約ができる、アクセスができる、そういう庁舎を考えていけたらいい。 ・障がい者に対する配慮が西区役所では行き届いていたが、市民生活に関わる課の1階スペースは狭い。 ・西区役所には4階に災害対策室があったがそういうものも必要だ。 ・1階は住民が行きやすい、利用しやすい場所なので、窓口業務を入れて欲しい。 ・西区役所は屋上に空調機械や太陽光発電機器が設置してあったが、屋上スペースを活用できないか。 ・北区は水害がネック、屋上にヘリポートを考えたらどうか。 →ヘリコプターの進入角度や建物の荷重など様々な制約がある。市内では、市民病院、大学病院、消防局にある。 ・長岡市役所には、なんでも相談窓口のようなものがあり、市民が2階にあがるのではなく、職員が1階に下りてきて対応するようだ。こう 	

いうものを多く作ってもらえるといい。

→レイアウトを含め総合窓口について検討していきたい。

- ・長岡市役所は、用事がなくても1時間ぐらいは滞在できるスペースなどもある。窓口付近にそういうスペースを設けてはどうか。
- ・相談窓口はオープンがいいと思っていたが、あまりにオープンだと相談しにくい。隣との間に仕切りがあるとよい。
- ・庁舎内にコンビニや銀行があれば、区役所に用事がなくとも行く機会が増えて、行けば区役所にある情報を目にすることができると思う。
- ・近くには、社会福祉協議会、図書館、文化会館もあるので、来庁者も増えるのではないか。
- ・まち全体を考えた場合、スポーツができるスペースがあると若者も来るのではないか。区役所の周りをウォーキングすることでもいい。

3 施設計画について

- ・資料1に基づき、施設規模やフレキシブルな庁舎機能について、総務課長、公共建築第1課長補佐が説明しました。

<委員からの主な意見、質問>

- ・公民館やコミュニティ施設との複合化と施設規模は関係があると思うが同考えているか。
→現時点では複合化の結論はでていないため、現在の公民館の大講堂を共有することを前提としている。複合化については、また別に考えることになる。
- ・駐車場は120台と考えているようだが、足りるのか。
→健康センター、文化会館などの利用もあるが、確保できると考えている。

4 庁内配置計画について

- ・資料2に基づき、平成23年における北区役所整備庁内検討委員会での職員アンケートから抽出された現庁舎の課題や課題解決のための整備の方向性、主な庁内配置計画などについて総務課長が説明しました。

<委員からの主な意見、質問>

- ・バックヤードについて、会議室や作業スペースでの利用など柔軟に利用できるようにしたほうがよい。
- ・地下室は作らないのか、部屋として活用しないのか。
→多くの面積を必要とする場合、地下についても検討するが、地下は

採光がとれないなど、執務室にするには難しいが倉庫などの活用が考えられる。ただ、新潟は地下を掘り進めば水が出やすく、止水対策を行わなければならないなど、お金が関わってくることから、敷地がある程度確保できるのであれば地下は検討しない。

- ・会議室の利用イメージがない。どのように使われているのか。
→季節ごとに、確定申告や国勢調査などの業務があるが、これらで使われてしまうと他がなくなる。大会議室もあるが、ミーティングには広すぎることもある。また作業スペースとして利用することもあるので、これらについては、バックヤードでミーティングができればいいと考えている。
- ・西区役所は相談するスペースが狭く、衝立があるもののすぐ隣で相談している状況だと思う。プライバシーには配慮すべきである。
- ・耐震については、震度はどのくらいを想定しているのか。
→震度6で建物が倒壊しない、庁舎についてはさらに25%割増でさらに強固なものになる。
- ・区民生活課や健康福祉課、税務センターを1階に配置すると、1階が狭くなるのではないか。
→1階の建床面積をどこまで確保するかは、複合化の検討とも関連がある。
- ・西区役所は4階建だが、3階ということもあるのか。
→敷地が確保できるのであれば、高くする必要はない。建築基準法で高さの制限もある。
- ・建物は円形にすると、どこでも正面になりどの窓口にも行きやすくなると思うが。
→コスト面だけでいえば、円形はコストがかかる。
- ・落ち着いた空間でイメージするのは、芸術的なものやホテルのようにコンシェルジュなどの配置などがあると思うが、最初は触れ合うのは人なので、まずは人が対応するのが一番だと思うのでそこを手厚くしてほしい。そしてその先を見据えたときには、ITの導入などを検討してもらいたい。
→総合窓口については、まず中央区で検討していく。ITの導入などを見越した庁舎整備は必要だと思っている。

なお、次第5：公共交通について、次第6：出張所等の機能強化については次回に意見を聞くこととしました。

	<p>8 次回日程</p> <p>◎次回は、平成 28 年 10 月 18 日火曜日、午後 7 時から開催。</p> <p>会場は北区役所本館 3 階 第 2 会議室</p>
傍聴者	0 人
会議資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 第 1 回検討会議（8 月 9 日）で出された意見と対応する機能等 ・ 資料 1：施設計画について ・ 資料 2：庁内配置計画について ・ 資料 3：公共交通について、出張所等の機能強化について ・ 新潟市暮らしのガイド（抜粋） ・ 参考：北区役所と西区役所の庁内配置状況